

穢れなき魂を持つ子よ

あなたに力を授けます

あまの える
天乃 絵瑠(●)

悪魔族から世界を
守って下さい

ゴキギキ

悪魔族という
存在が人間世界を
脅かしていた

そこに立ちはだかる
一人の少女がいた

また現れたわね
悪魔族達！

悪い事は許さないんだから

ガブリエール
その首貰い受ける

悪魔族

聖天戦士ガブリエール

行くわよ!

ぐあああ!

エンジェルソニック!

ズッパッ

なに!

シャイニング

なんとか勝てた...

ホーリー・ノヴァ!

ぐあああああ!





あれが聖天戦士ガブリエール
ふうん

結構可愛いじゃない♡

悪魔族
リリム



いじめ甲斐がありそう♡



悪魔城

これが
聖天戦士ガブリエールの
正体か



まさか
このような小娘とはな・・・

魔王

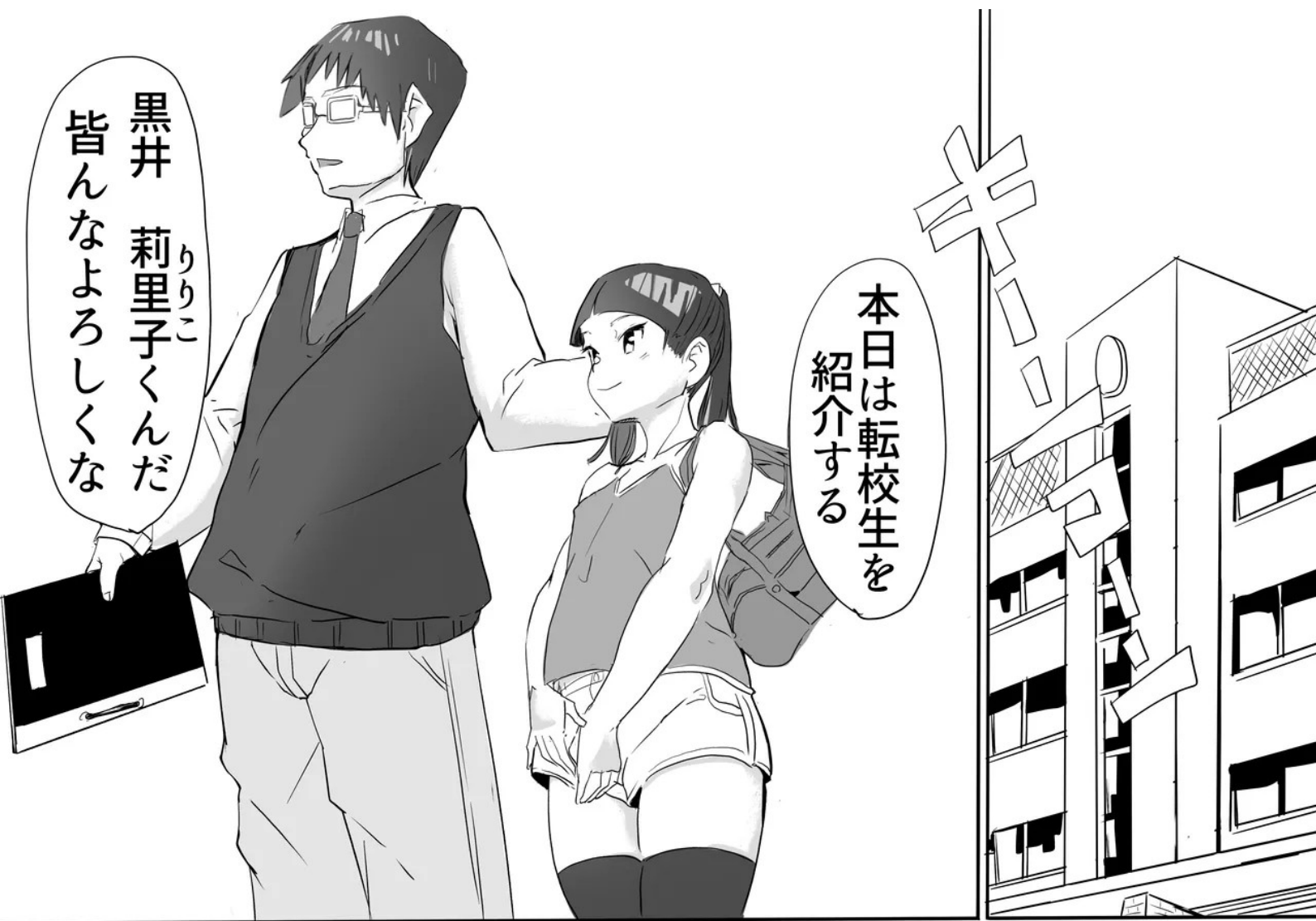
さて・・・
どの様に追い込もうか・・・



魔王様ここは
わたくしめにお任せ
下さい♡

いいだろう
リリム
この件は貴様に一任する





黒井 莉里子りりこくん
みんなよろしくな

今日は転校生を
紹介する



席は天乃の隣りが
空いてるな



よろしくね
天乃さん♡



みんなよろしく

黒井莉里子です
リリって呼んでね♡



ごめんね
道案内させちゃって

この辺
よく分かんなくって

引っ越してきた
ばかりじゃしようがないよ

気にしないで



前に住んでた街は
怪物達に襲われて

この街は
大丈夫かな...

大丈夫だよ

この街は
ガブリエールが
守っているから

ガブリエール!?
やっぱりこの街にいるのね

うわあ

わたし大ファンなの♡



いつ会えるかな?

どこに行ったら
会えるんだろう

...さあ

悪い敵と戦う
勇敢で可愛いヒーロー
ガブリエール♡
わたしの憧れ♡



きゃあああ！

！！



ぐははっ
美味そうな小娘だな



悪魔族！

く、黒井さん！



あ、天乃さん・・・

ここで変身したら
正体がバレちゃう・・・

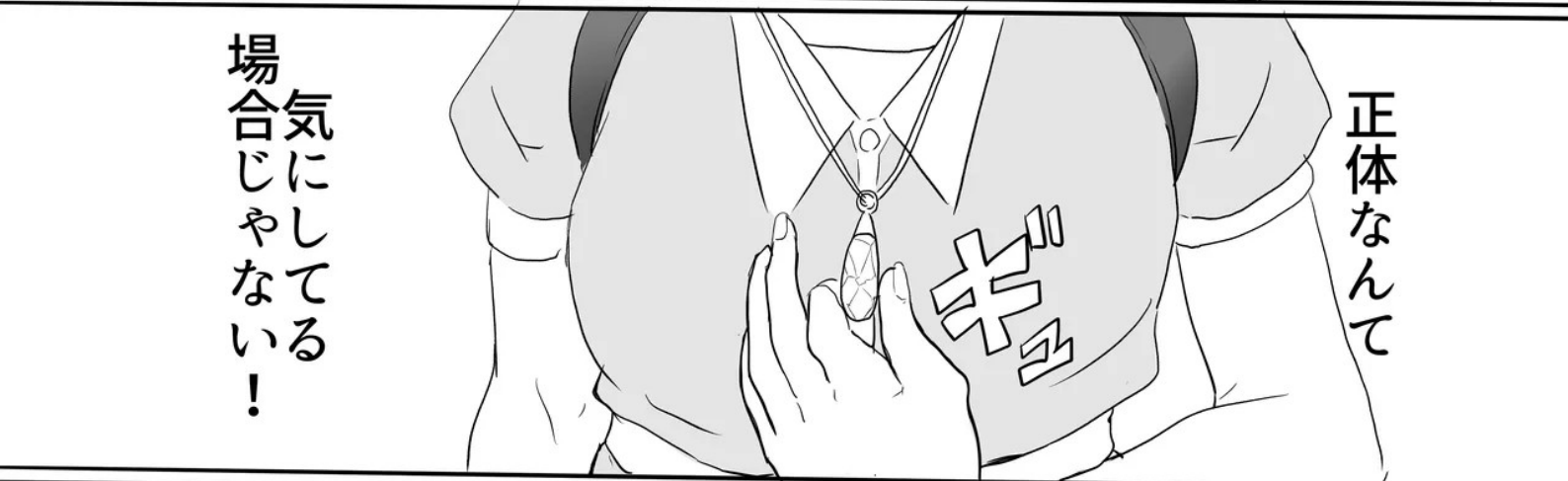
どうしよう・・・



な、なにしてるの
早く逃げて！

私の事は
気にしないでいいから

!!



正体なんて

気にしてる
場合じゃない！

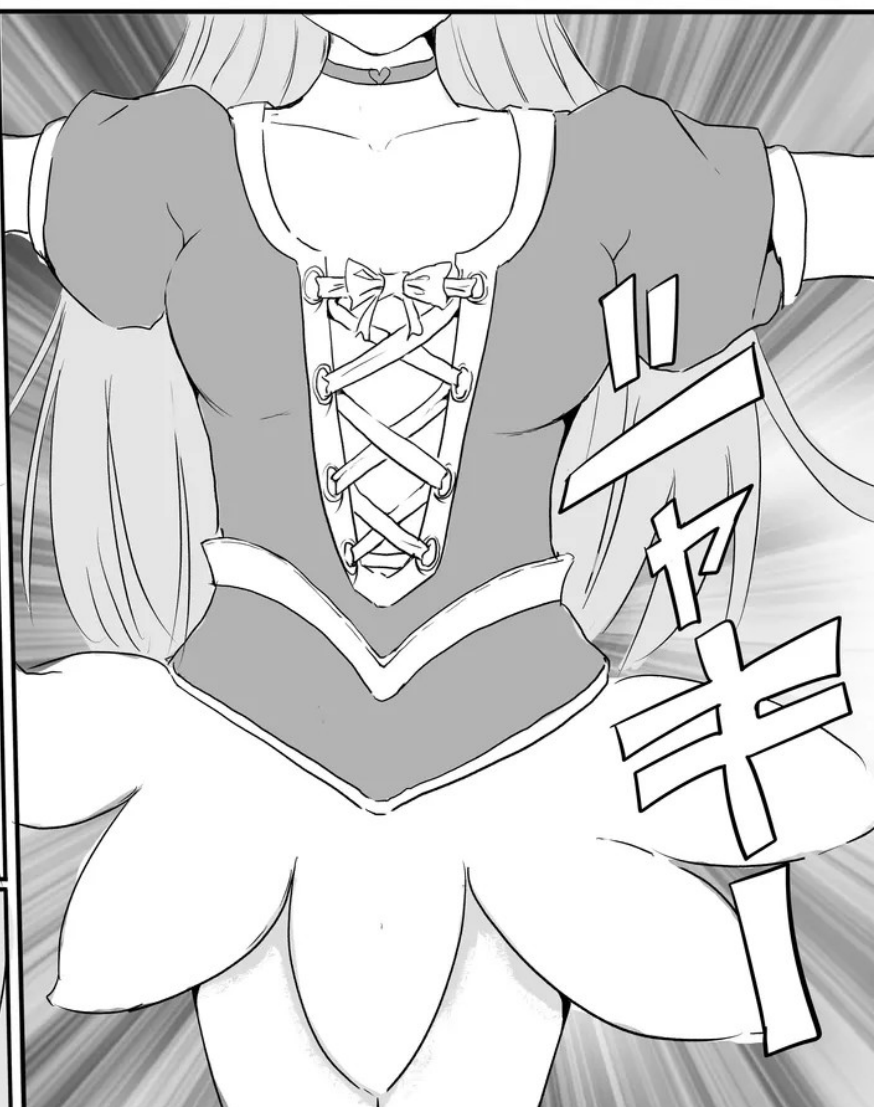
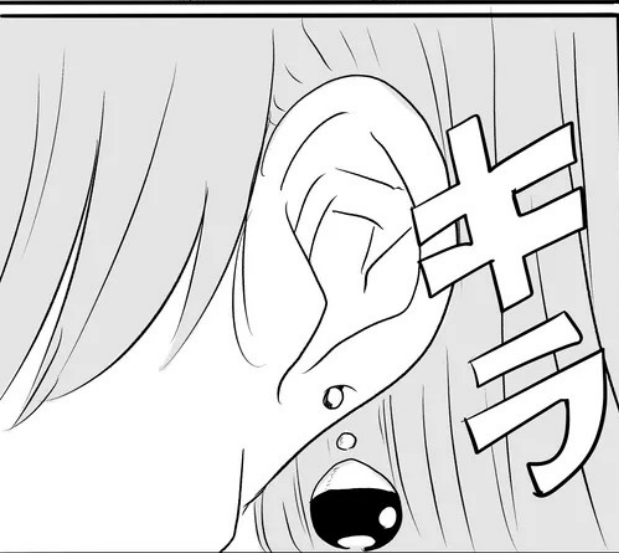


友達を

変身！

助けなきや







きゃあ！

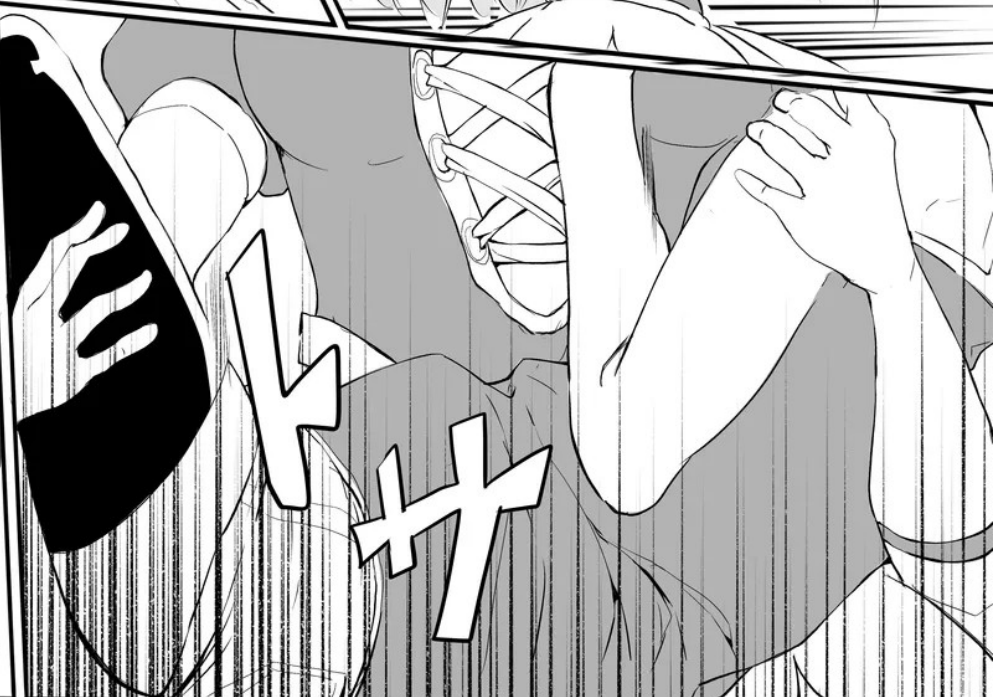
ぐあああ

黒井さんを
離しなさい！

ズン



大丈夫だった？
黒井さん・・・



ズン



みんなには
内緒にしてくれるかな



天乃さん・・・
その姿はもしかして

悪魔城

魔王様
ガブリエールとの
接触到成功致しました

よくやった？
それでどうだ？

キッ

キッ

ユサ♡
墮とせるか？
ガブリエールを



造作もありません

キッ♡

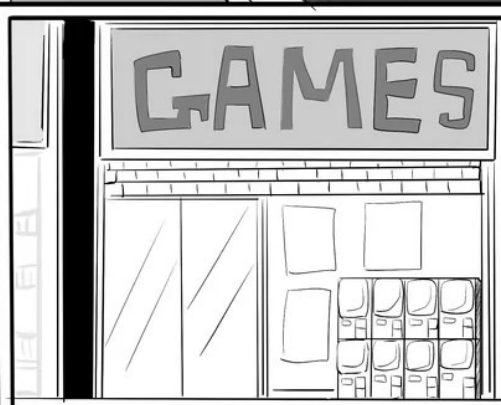
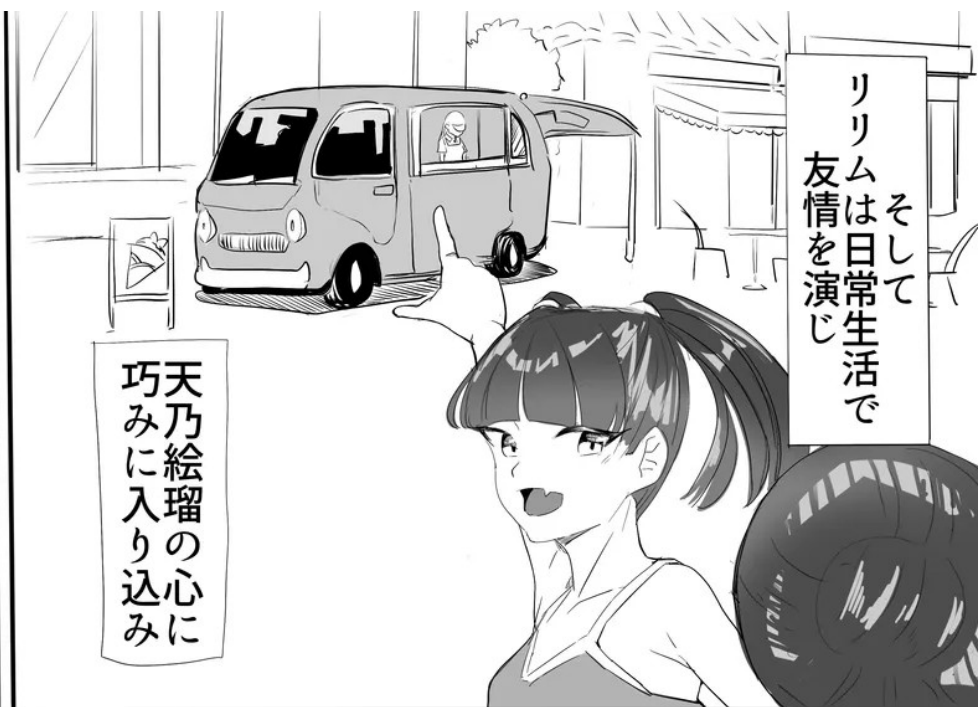
所詮は小娘
甘い言葉を囁き

躰を少しばかり
可愛がつてあげれば
直ぐに言いなりになるでしょう

処女は
儂にとっておけよ
リリム

かしこまりました
我が主よ





天乃絵瑠が
リリムに心を許すのに





はあ♡

はあ♡

身体が
凄くほぐれた感じ



うん...
すごかった

私マツサージ
得意なんだ♡



気持ちよかったでしょう



ひゃうん!



こっちの方ね♡

次は

それじゃあ



私の
エルは
特別♡



親友だから♡



親...友



これは特別な
人だけにやる
マツサージ♡



くすぐつたいよ

りりちゃんに?



リラッククス♡
リラッククス♡

大丈夫♡



あつ♡
リリちゃん

恥ずかしいよ...



あう♡



導いてあげる♡



そんないで
緊張しないで

私がちゃんと



はあ♡
はあ♡



ひゃああ♡



あつ♡



生意気ね...

いやっ♡

あっ♡

しっっかり教育しておかないと♡

私に身をゆだねるのよ♡

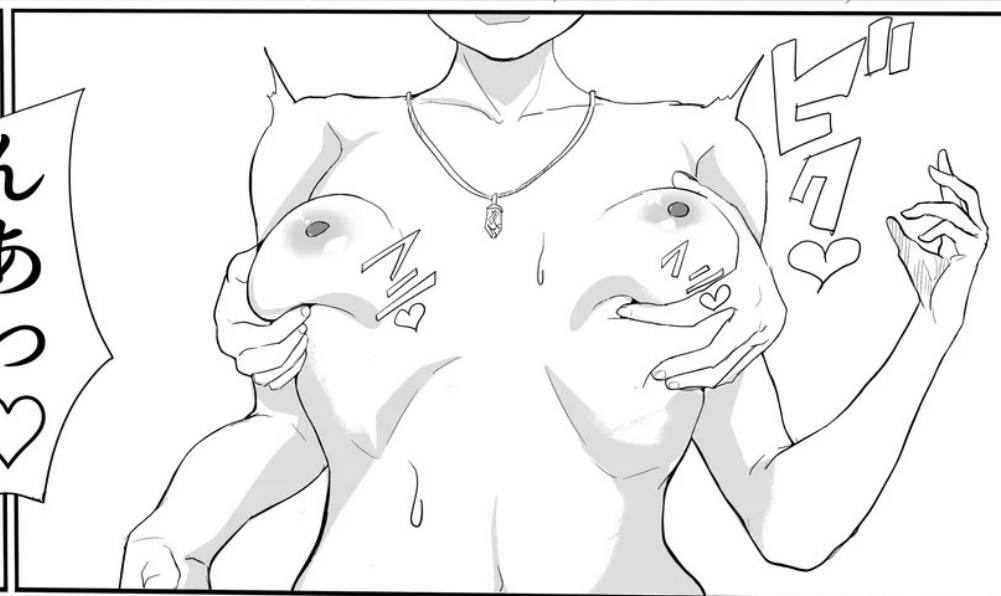
あっ♡

力を抜いて♡

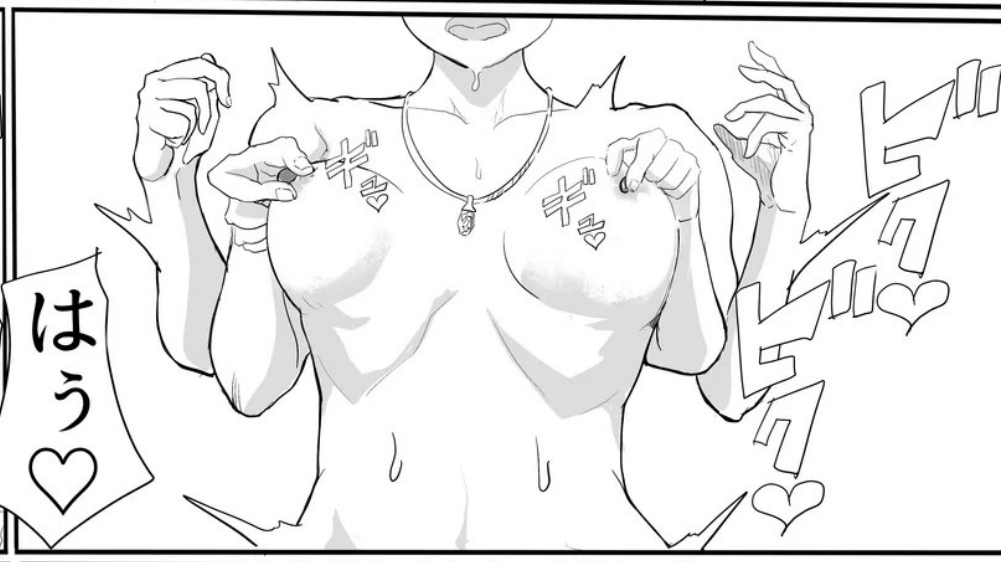
はあ♡



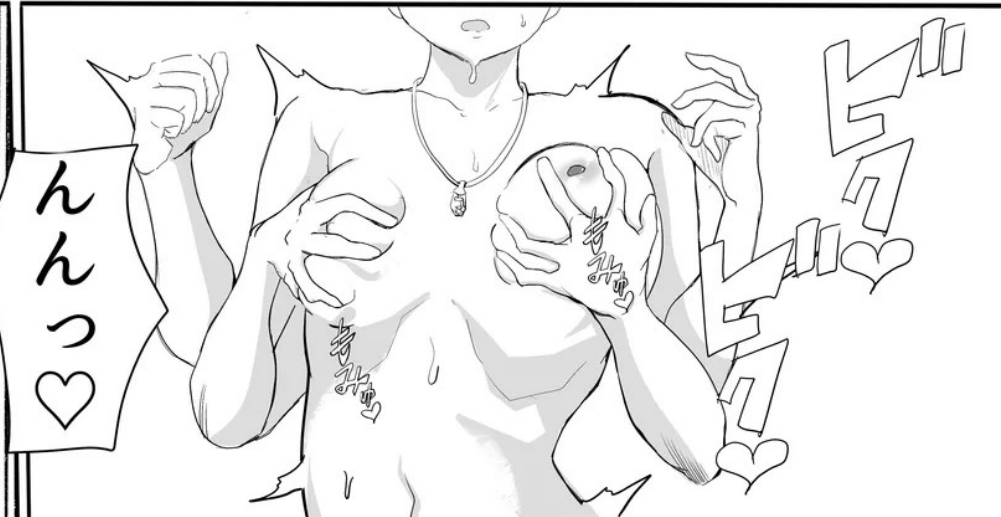
んあっ♡



はう♡



んんっ♡





あっ♡
!?



女の子の

一番大事な場所に♡



じゃあ
そろそろ♡



直ぐ
気持ち良くしてあげる♡



私に任せて♡

大丈夫♡

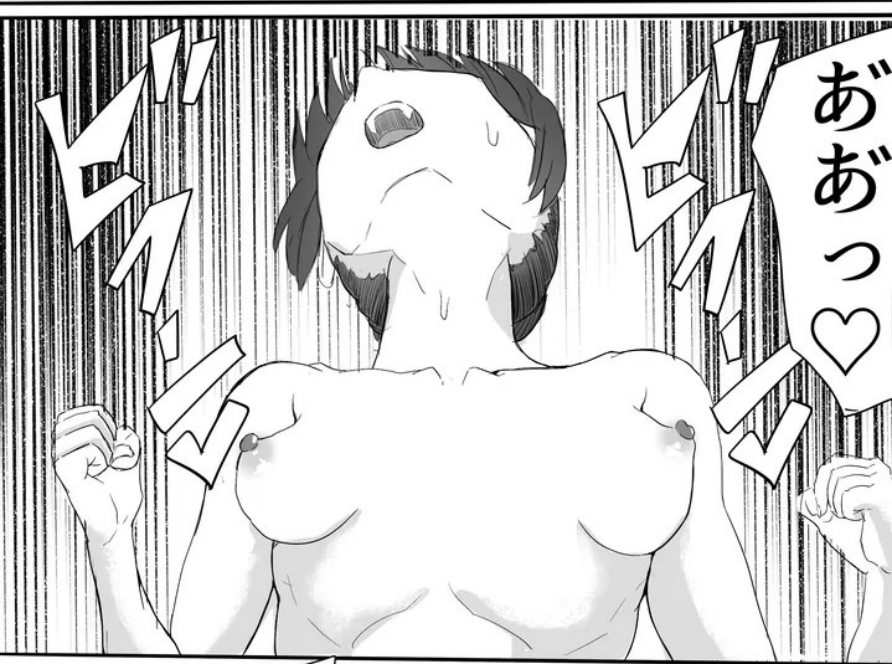
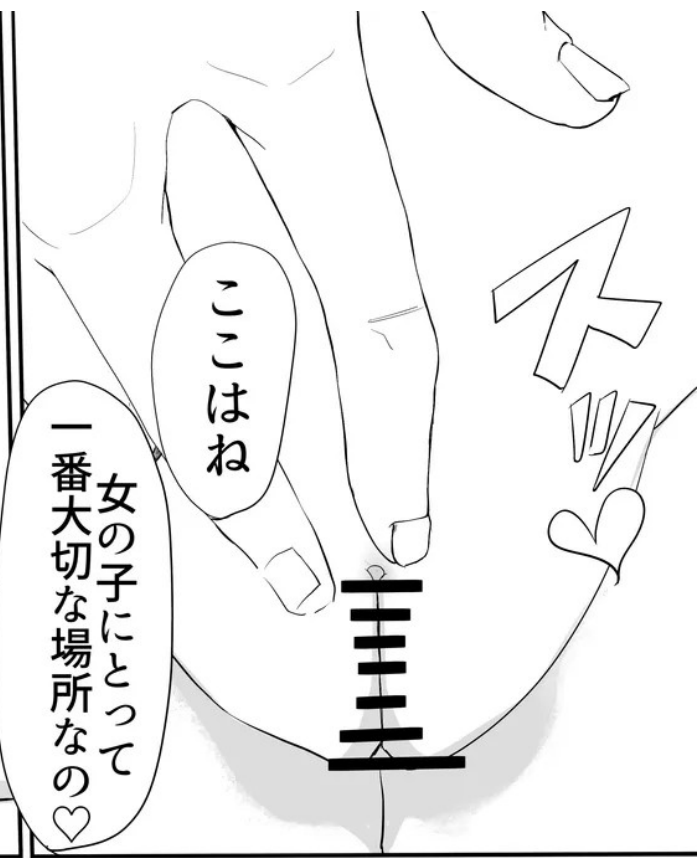
リリちゃん
そ、そこは・・



あぁ♡



あっ♡
あぁ♡







楽勝ね♡

作戦第一段階完了



おわり♡
はい♡

はあ♡

はあ♡

お疲れ様
エル♡



♡♡
♡♡
肉欲に
溺れる
がいい♡

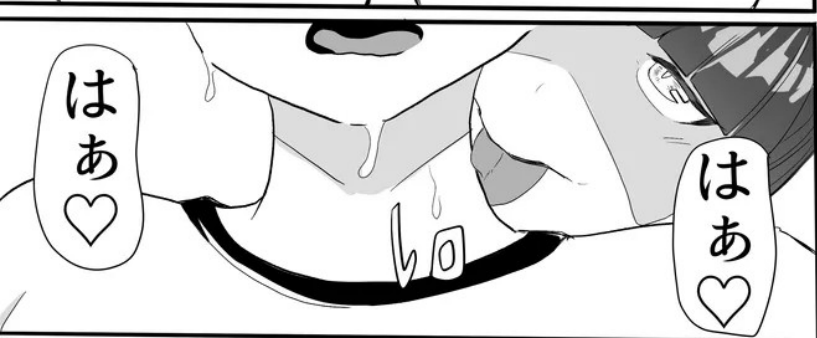
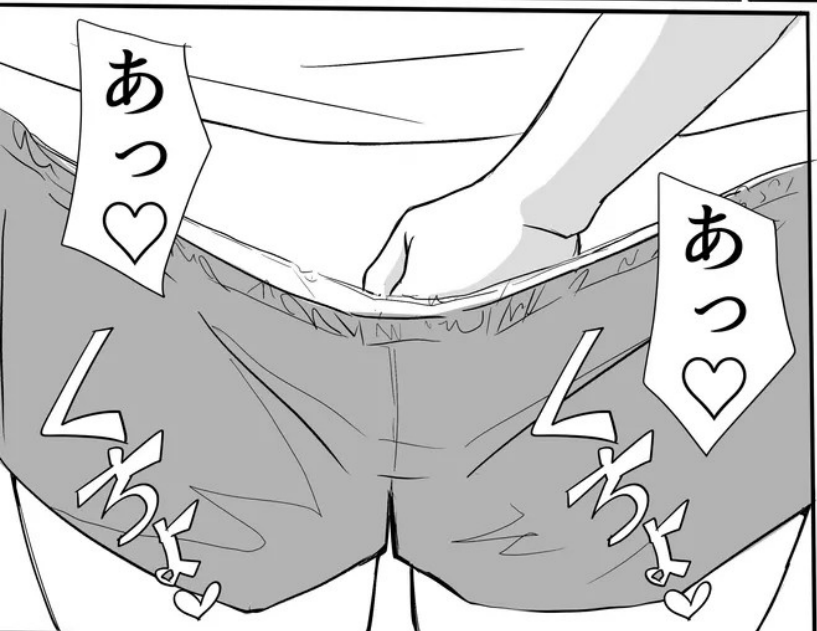
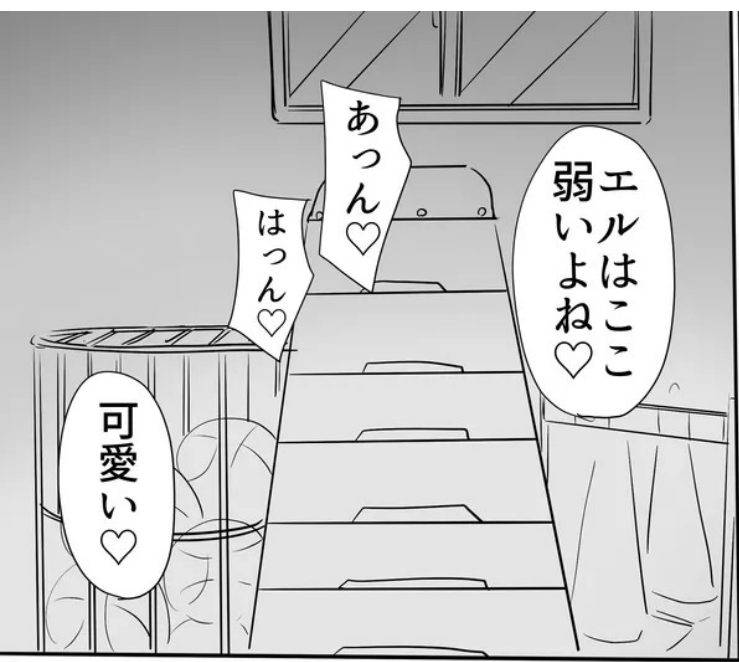


だめっ♡

あっん♡

はあ♡
はあ♡

フェーズは次の移行



お手洗い

それで昨日の
テレビでー

見た見た
よかったよねー

はあ♡

はっん♡

んっ♡

んっ♡

声出しちゃダメよ♡

気づかれちゃう

お、おしっこ...

飲んであげる♡

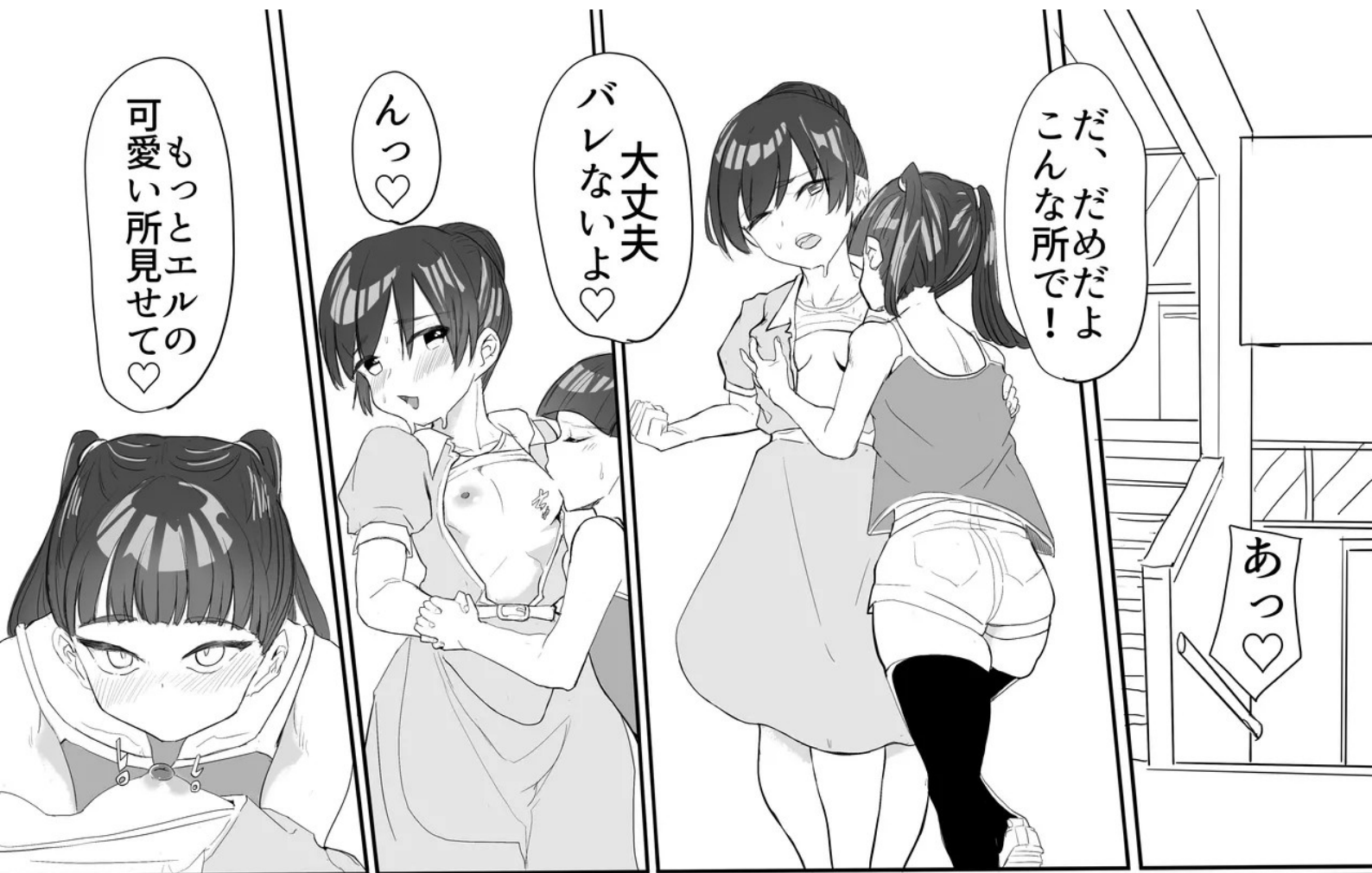
んっ♡

んっ♡

でちゃう...よ♡

いやっ♡
だめっ♡





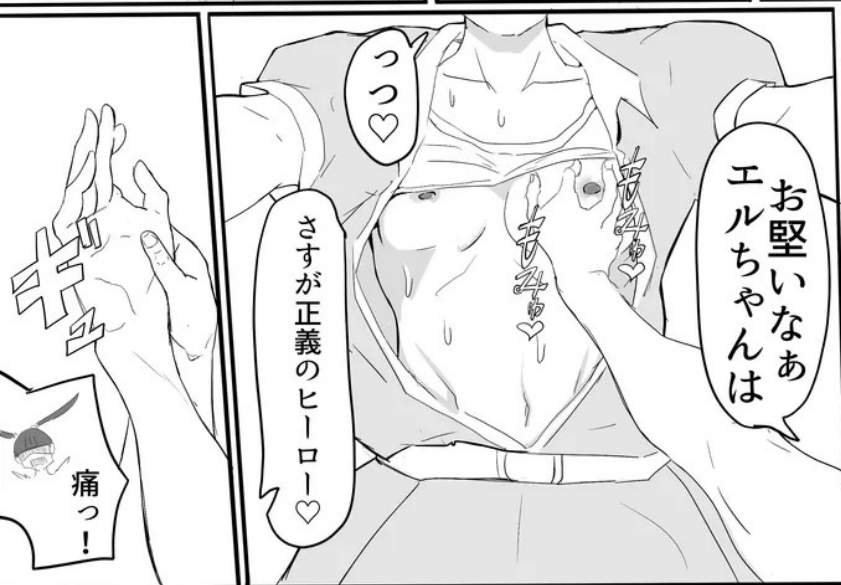
だ、だめだよ
こんな所で!

大丈夫
バレないよ♡

んっ♡

もつとエルの
可愛い所見せて♡

あっ♡



お堅いなあ
エルちゃんは

っっ♡

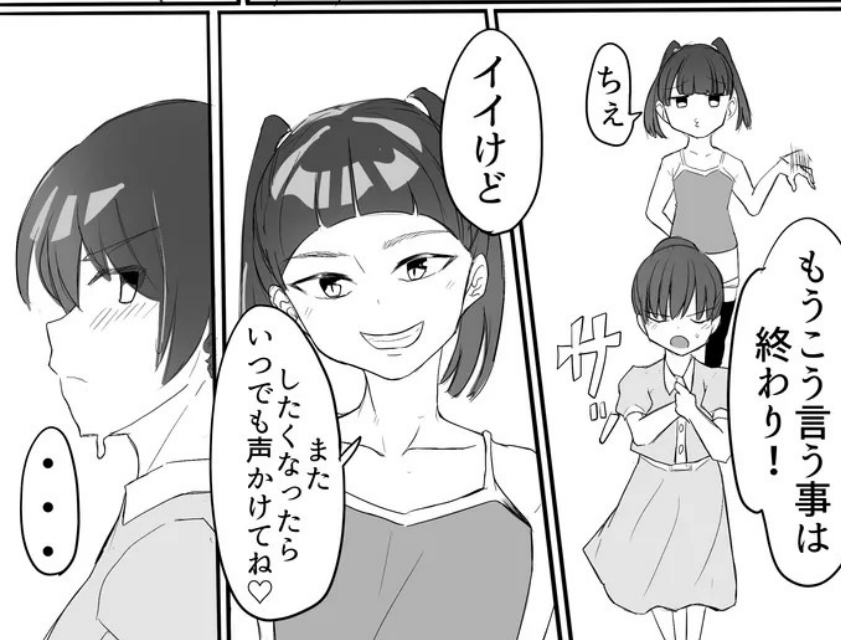
さすが正義のヒーロー♡

ギ
痛っ!



リリちゃんだめ!

!?



もうこう言う事は
終わり!

ちえ

イイけど

また
したくなったら
いつでも声かけてね♡

...

あれから数日が経ち
リリちゃんの周りには
たくさん友達できたみたい

逆に私と遊ぶ事は
少なくなかった

リリちゃんは明るくって
気さくだから誰とでも
直ぐに友達になれる様だ

リリちゃん...



そんなある日

あれはリリちゃんと
クラスメイトの...

二人でどこに...

!?

嘘っ...



私以外の人と...

ゴウゴウ

特別なあ、あれは
マツサージ...



はあ♡

すごい
気持ちよさそうな顔

はあ♡



あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡



なんで?
どうして?

私とだけのは...



どうして?
私がリリちゃんの特
特別じゃなかったの?

あっ♡

あっ♡



あっ♡

あっ♡



...



なーに

こんな所に呼び出して

私友達との約束が詰まって忙しいんだけど



...

私何かした？

そんな怖い顔しちやって



・・・エルちゃん

なんか怒ってる？



そういう事はいけない事で・・・

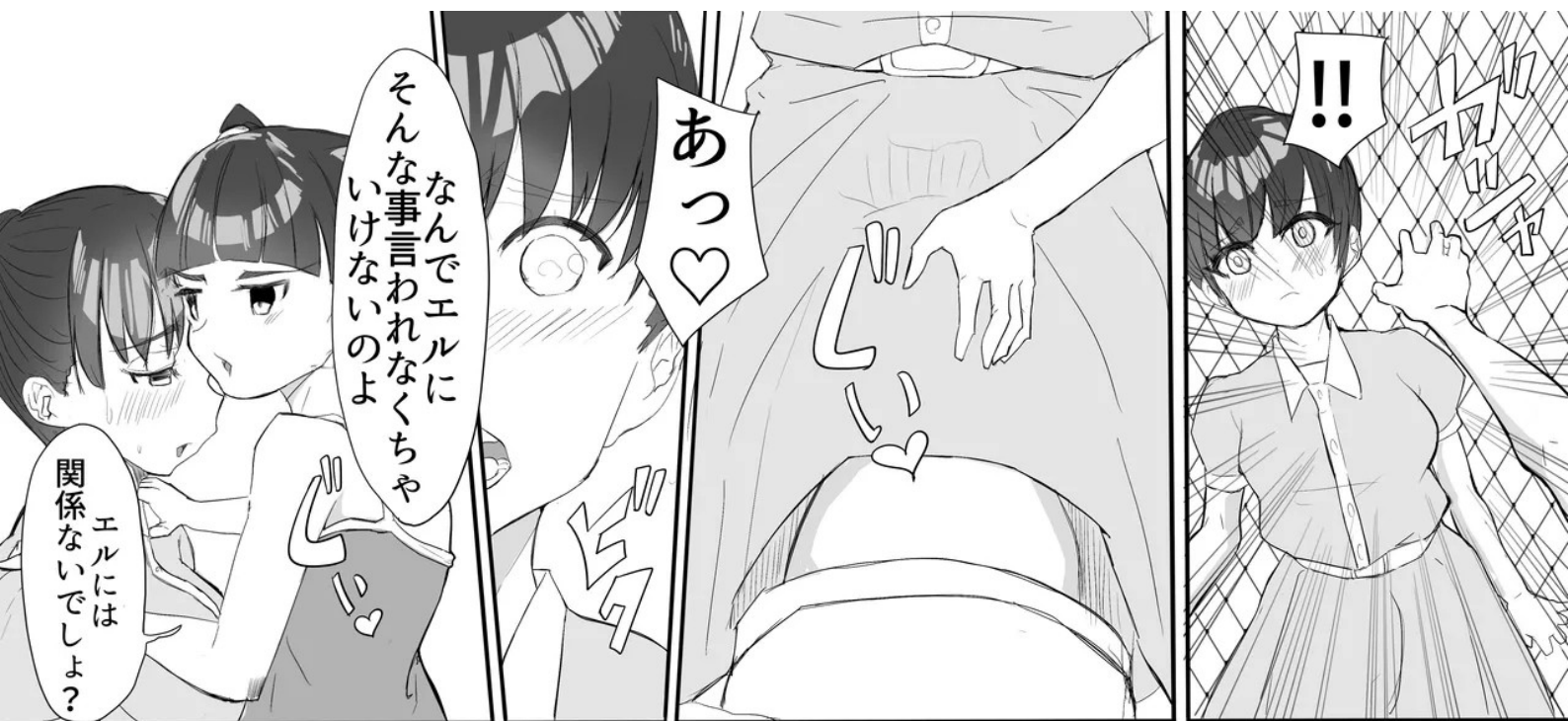
え・・・そのだから・・・その



・・・それがなによ？



き、昨日同じクラスの子とえ、えつちな事してたでしょ



なんでエルに
そんな事言われなくちゃ
いけないのよ

あっ♡

!!

エルには
関係ないでしょ?



違っ

のぞき見なんて
していいと思ってるの?

それにヒーローが

お節介焼くつもり?

第一エルが先に
私を拒んだんでしょ

のぞきなんてしてなっ

あっ♡

んっ♡

次は



私・・・

気づかないと
思ってたの?

はあ♡

はあ♡

寂しくって

んっ♡

んっ♡



だって・・・

リリちゃん最近
私にかまってくれなくて

はあ♡

嘘よ
いつも私の事
目で追ってたでしょ





だからえつちな事
していいから...

私とまた
仲良く...

んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡



エルの気持ちは
よくわかったわ♡

これからはエルとだけの
仲良くしてあげる♡

えつちな事も
エルにだけしてあげる♡

これでいい？

エル♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

this♡

this♡

んっ♡

んっ♡

数日後



すっかり私に心をゆるしてるわね♡



もちろんよ♡



今日もうちにきて欲しいな♡



その小娘二人

我々悪魔族の糧になれ



下がっててリリちゃん

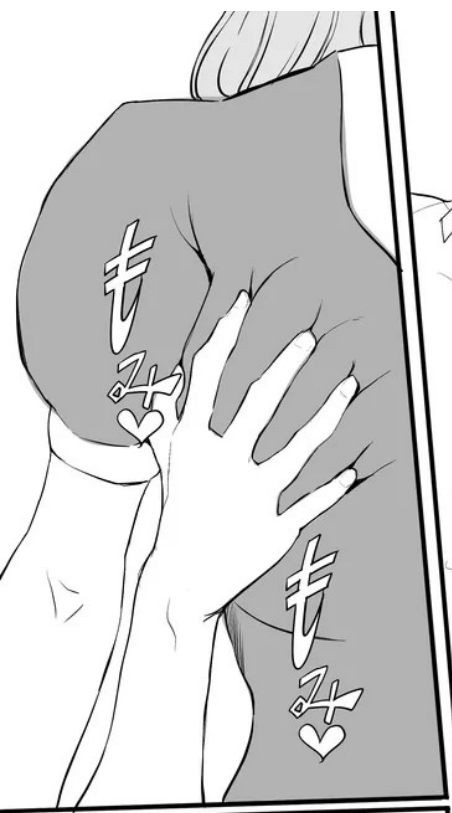
直ぐ終わるから

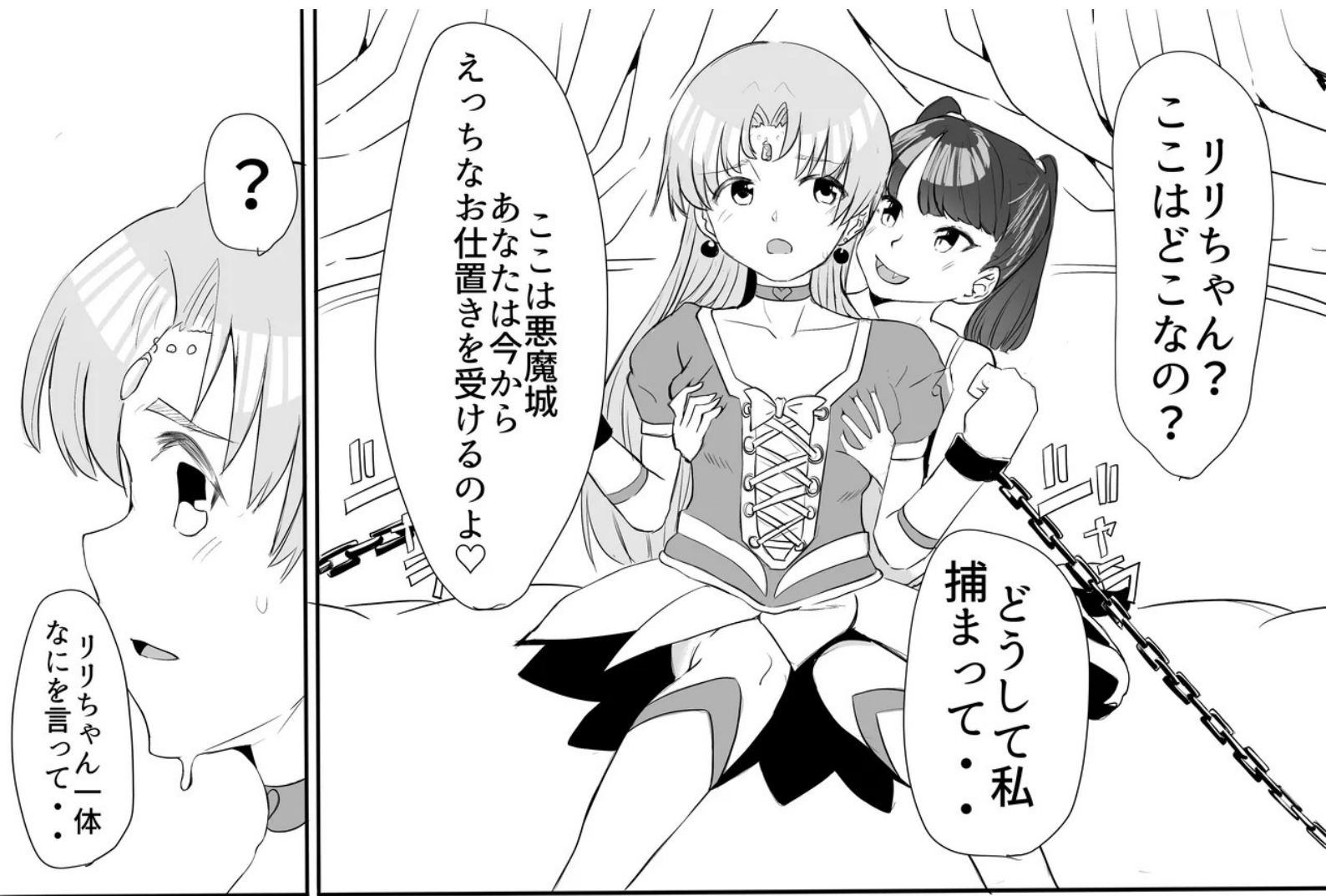


変身!









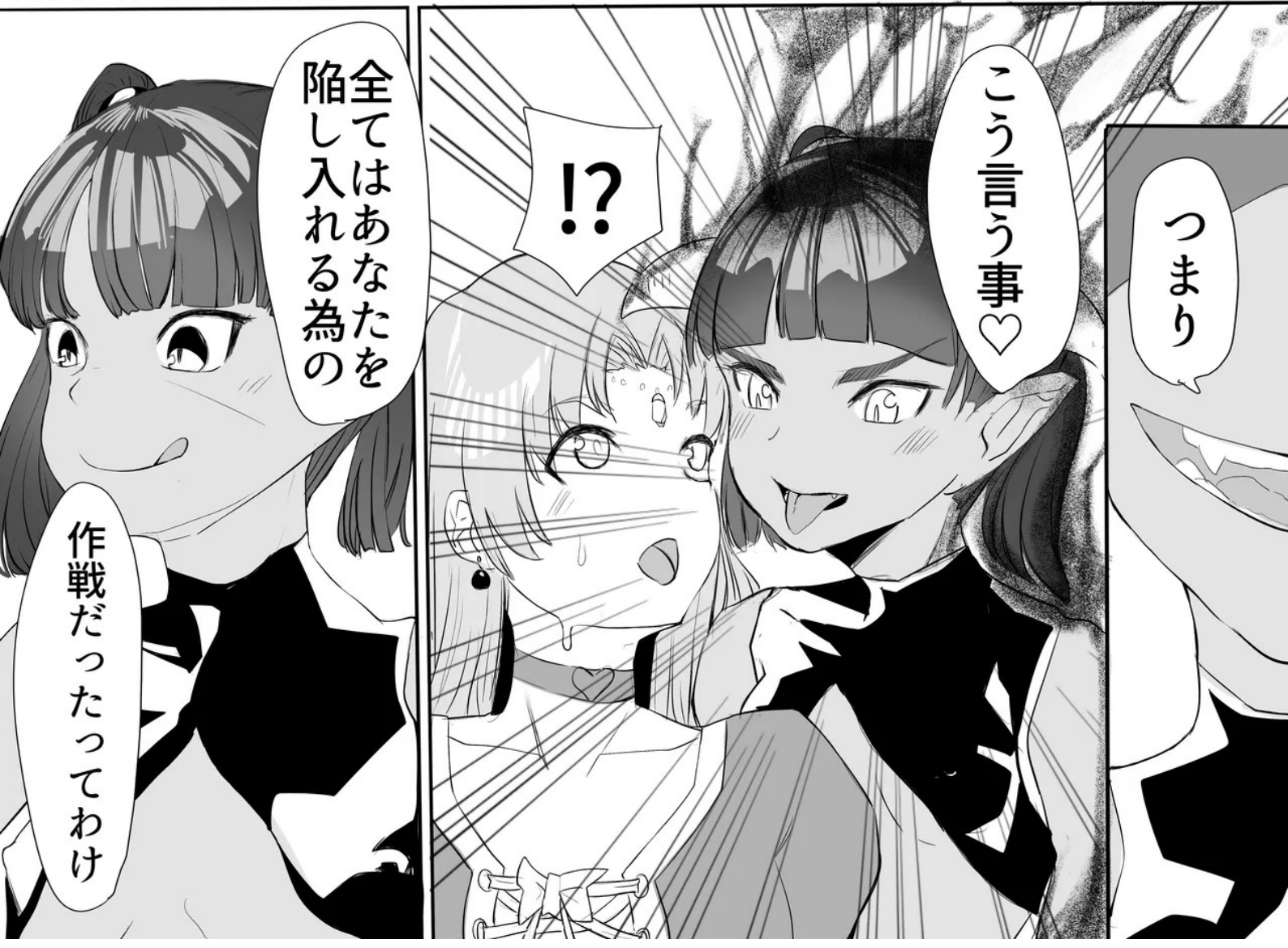
リリちゃん？
ここはどこなの？

ここは悪魔城
あなたは今から
えっちなお仕置きを受けるのよ♡

どうして私
捕まって…

？

リリちゃん一体
なにを言って…



つまり

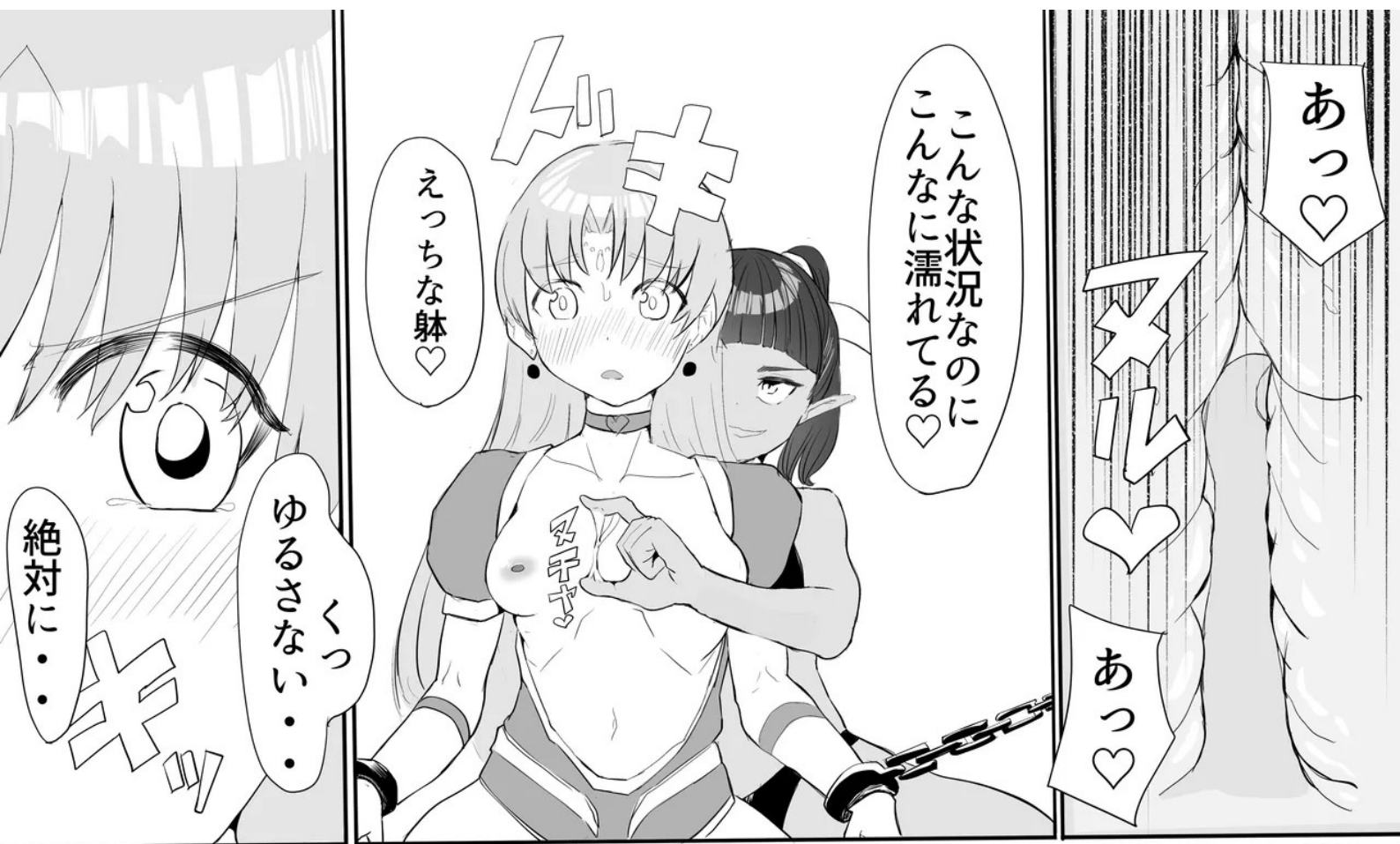
こう言う事♡

!?

全てはあなたを
陥し入れる為の

作戦だったってわけ





あっ♡

ヌル♡

あっ♡

こんな状況なのに
こんなに濡れてる♡

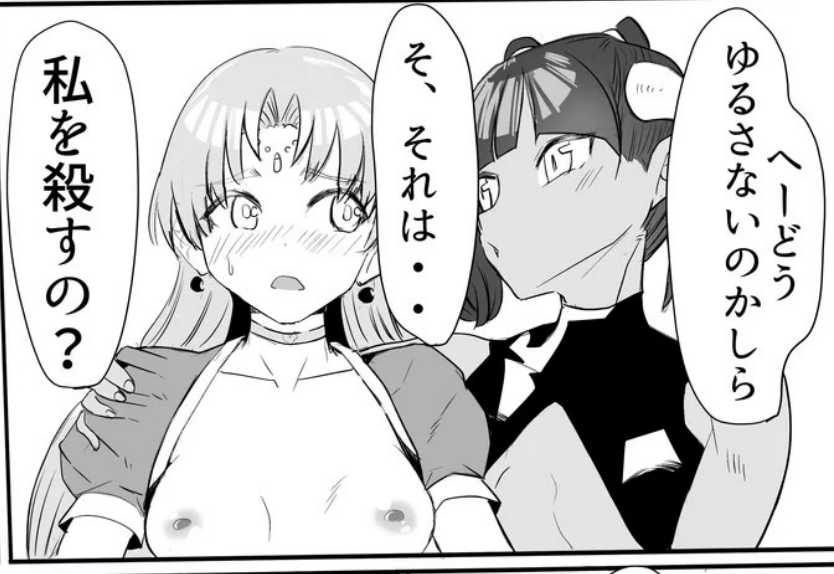
えっちな躰♡

ゆるさない♡
くっ

絶対に...
キ



んんっ!?



へーどう
ゆるさないのかしら

そ、それは...

私を殺すの？



あなたにとって

私は特別な存在なんだから♡



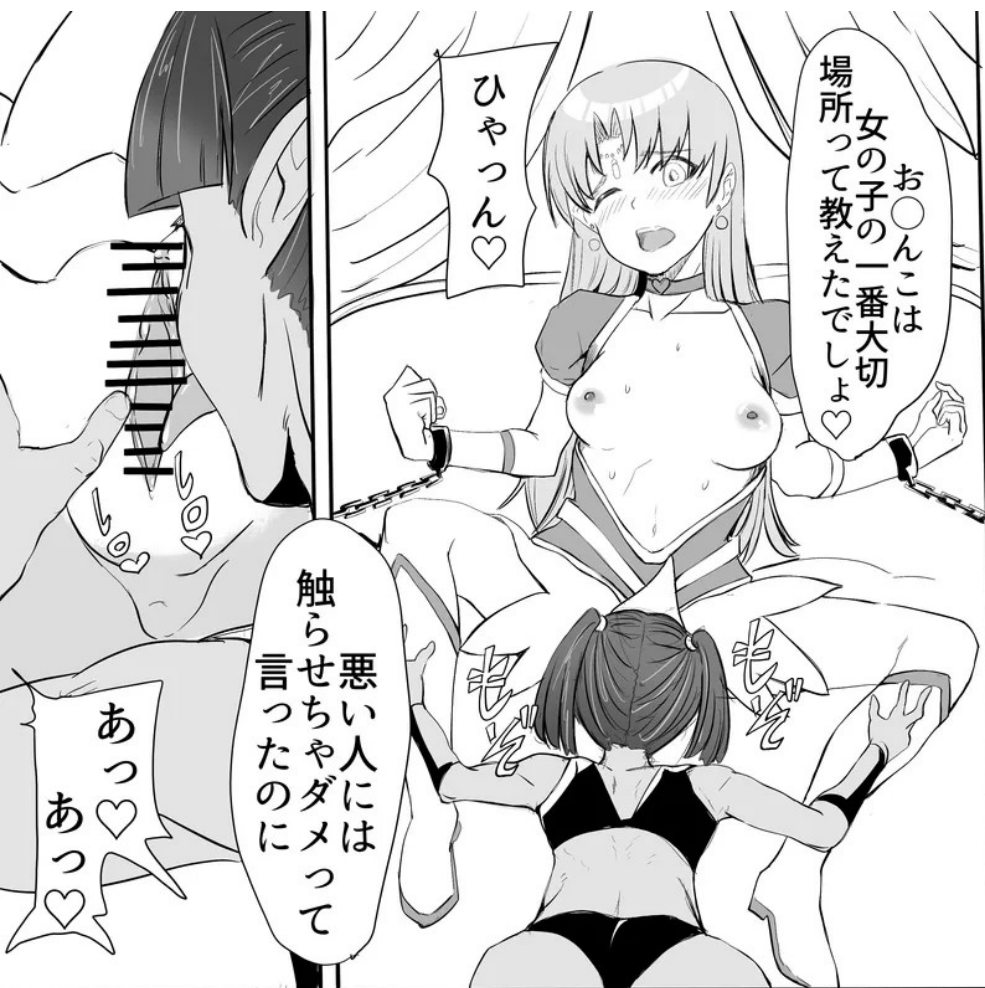
できないわよね



舌を
噛みちぎったら？



なら
今すぐ



ひゃっん♡

お〇んこは
女の子の一番大切
場所って教えたでしょ♡

触ら
せち
言っ
たの
に
悪い人には
ダメって

あっ♡
あっ♡



それじゃ

お仕置きを
始めましょう♡



把握済み♡



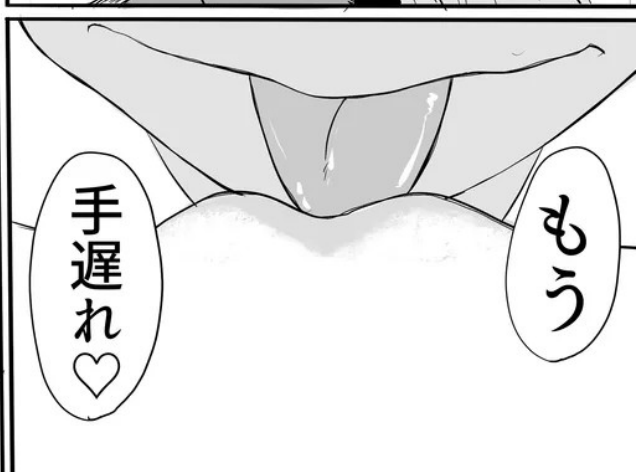
あなたの弱点は



全て



やめ嫌っ♡

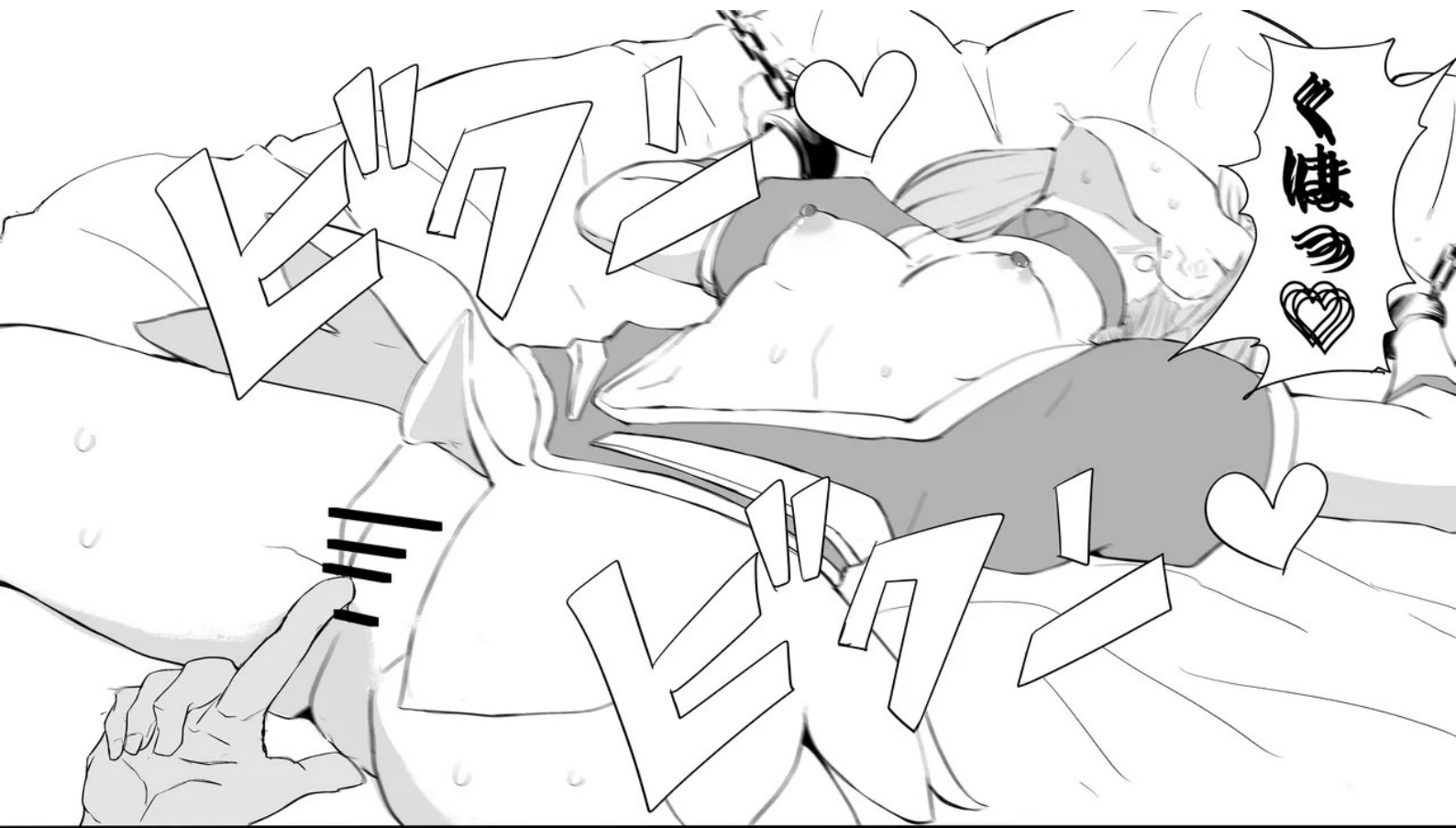


手遅れ♡

もう



♡♡





トドメをお刺しください

ま、魔王？

魔王様♡
宿敵ガブリエールに

ギィ...



触るな！

貴様をこの手で
犯す日を心待ちに
していた



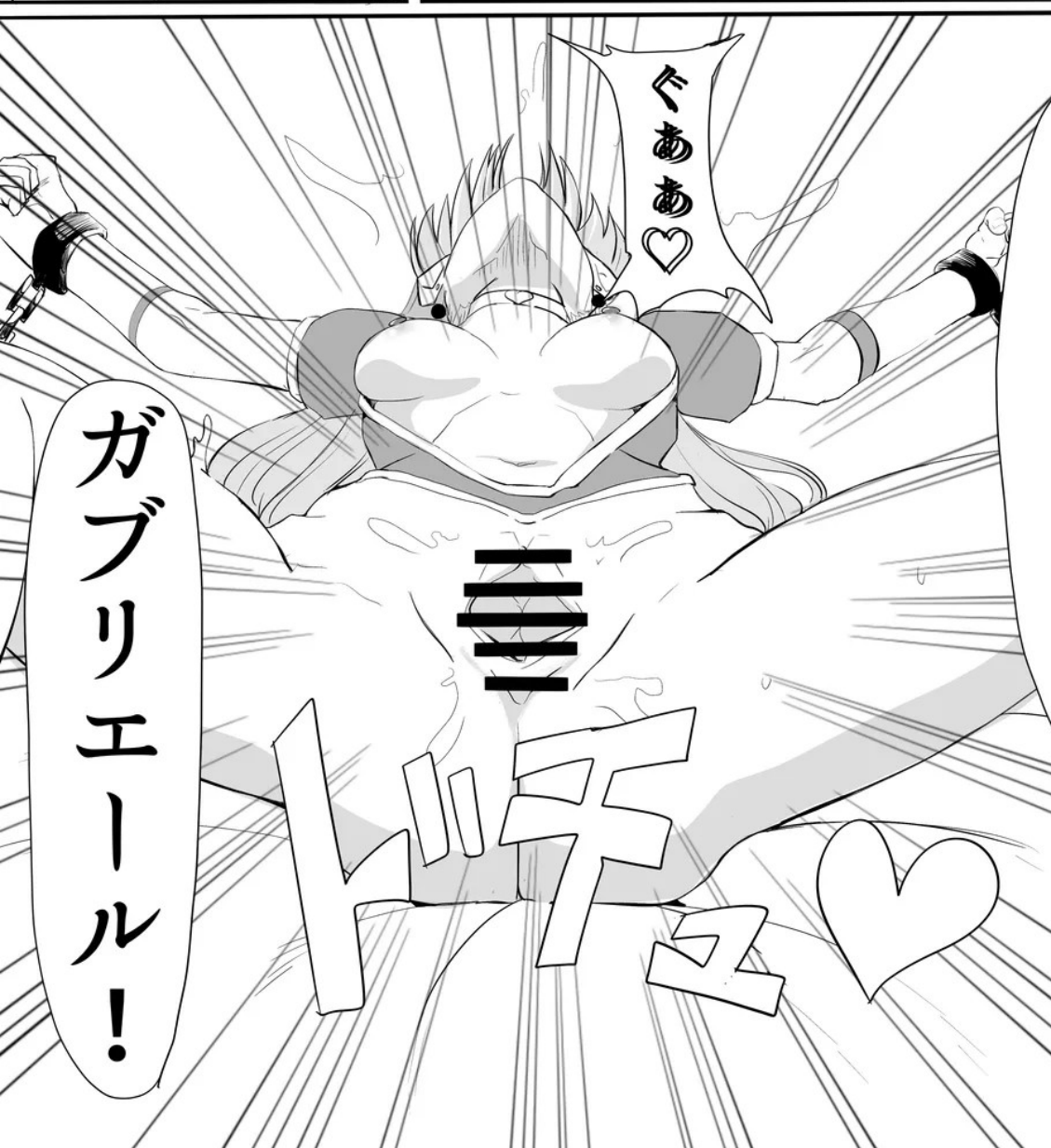
貴様のうぶな膣

たつぷり
可愛がってやろう



待ち侘びたぞ

この時が来たか



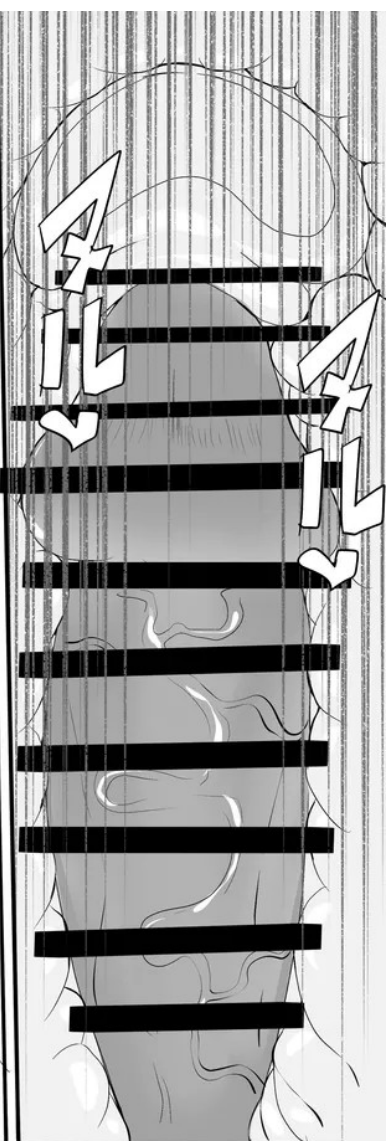


素晴らし
締め付けだ！

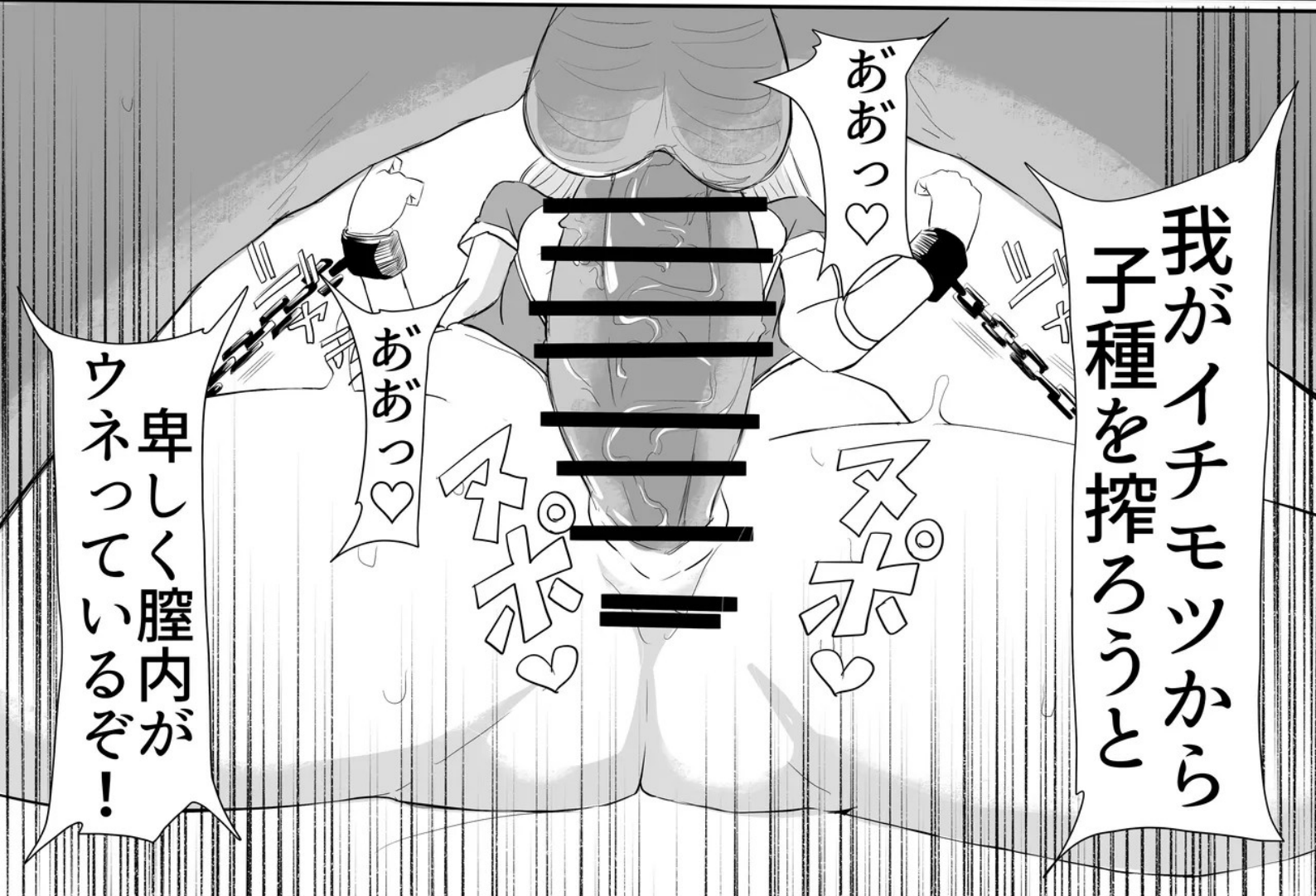
おっ♡

おっ♡

これが
ガブリエールの
膣内



アール♡
アール♡



おあっ♡

おあっ♡

卑しく膣内
がウネッ
ているぞ！

我がイチモツから
子種を搾ろうと

ヌホ♡
ヌホ♡







あうっ♡

がが



でも魔王様より先に

イツたらダメじゃない

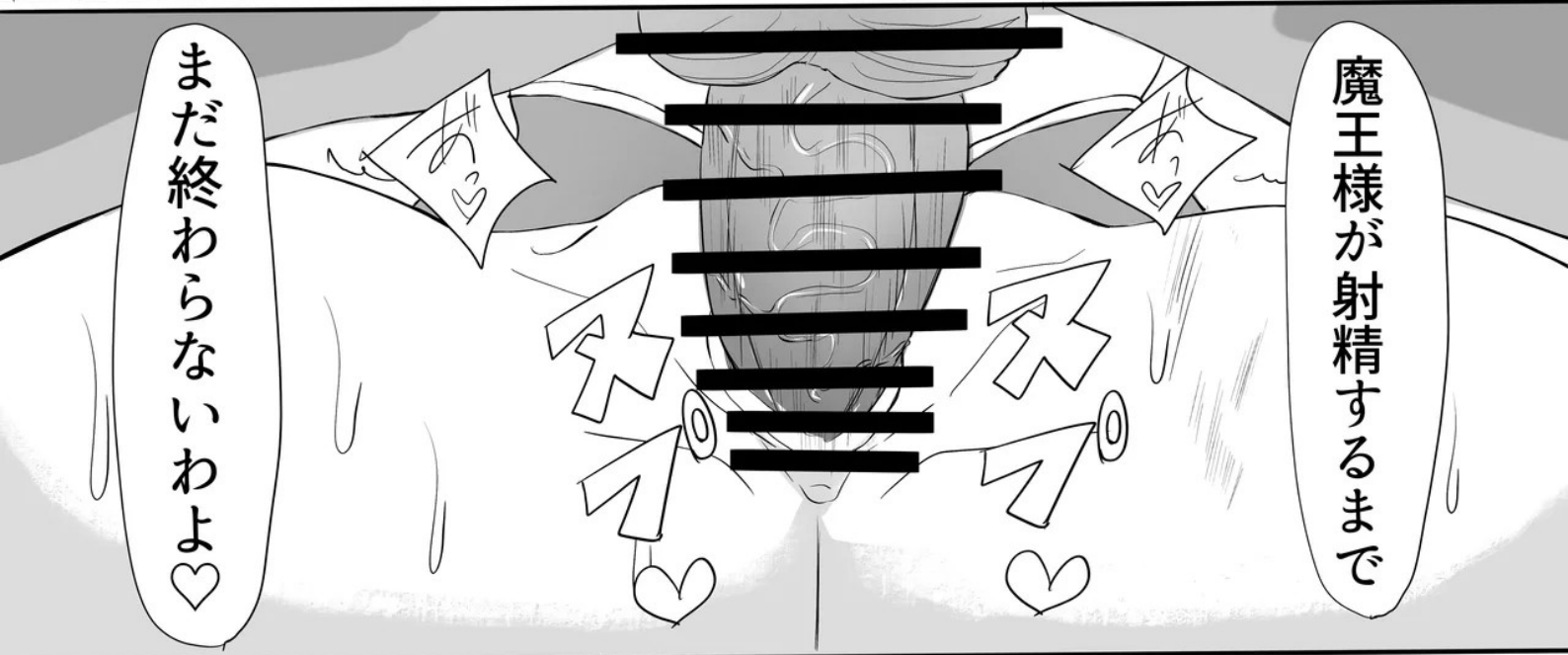


はあー♡

瞳内イキ
しちゃたわね♡

はあー♡

おめでとう♡



魔王様が射精するまで

まだ終わらないわよ♡



あっ
あっ

ま、またくりゅ♡

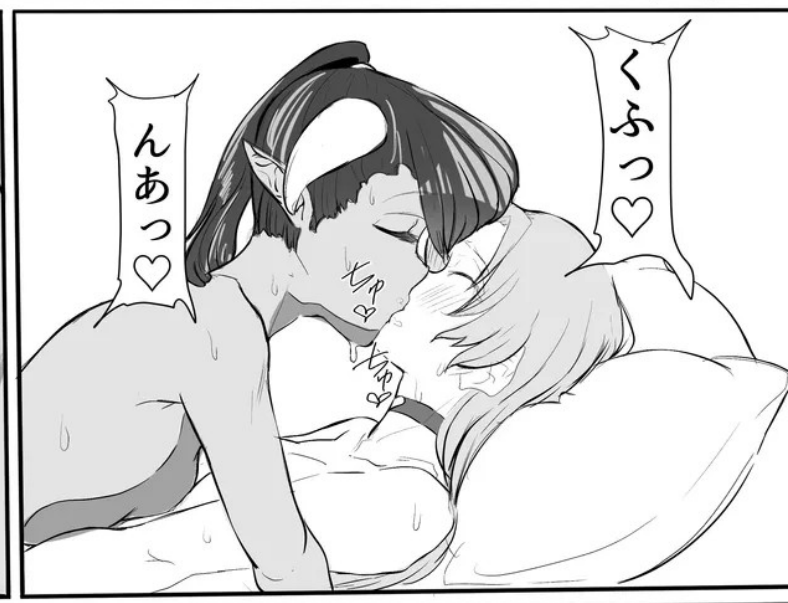
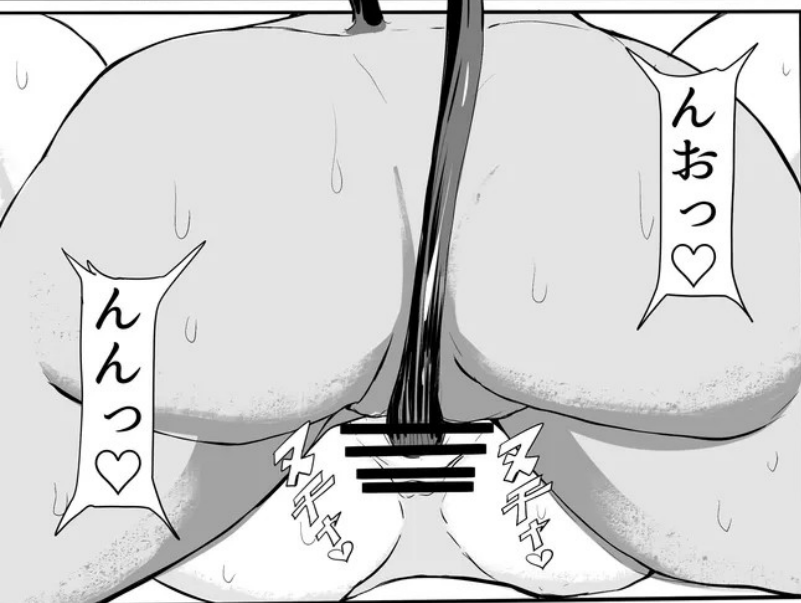


すこしっ
休ませっ♡



まって♡

今はだめっ♡





んっ♡

んっあ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



まるで
焼けた鉄棒のよう



熱く脈打ってる



ひゃうん♡



なかなか
上手いぞ



んんっ

だす
射精ぞ!



なで なで

これがさつきまで
私の膣内に



あっん♡

もつと激しく!

ああっ♡



あっ♡

あっん♡

もつと大胆に腰を振れ!

あっ♡



おっ

!!

イイところに
当たる♡

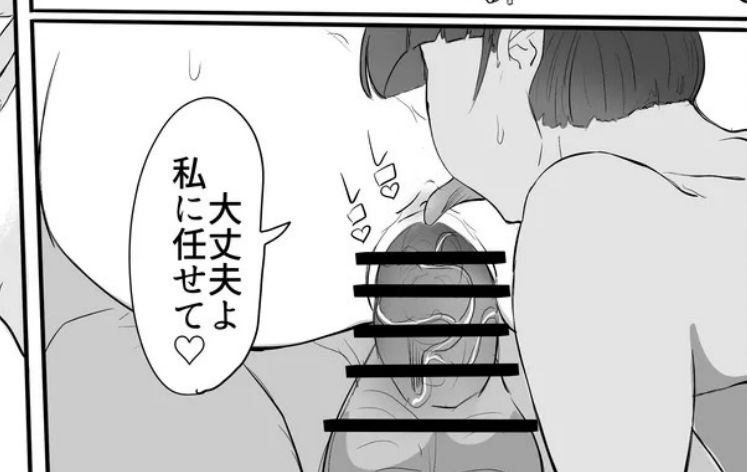
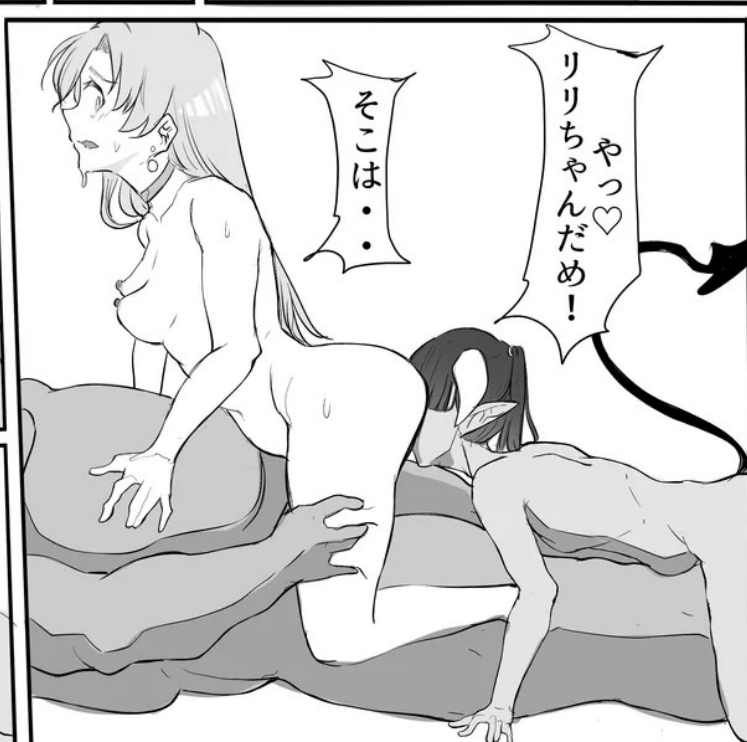
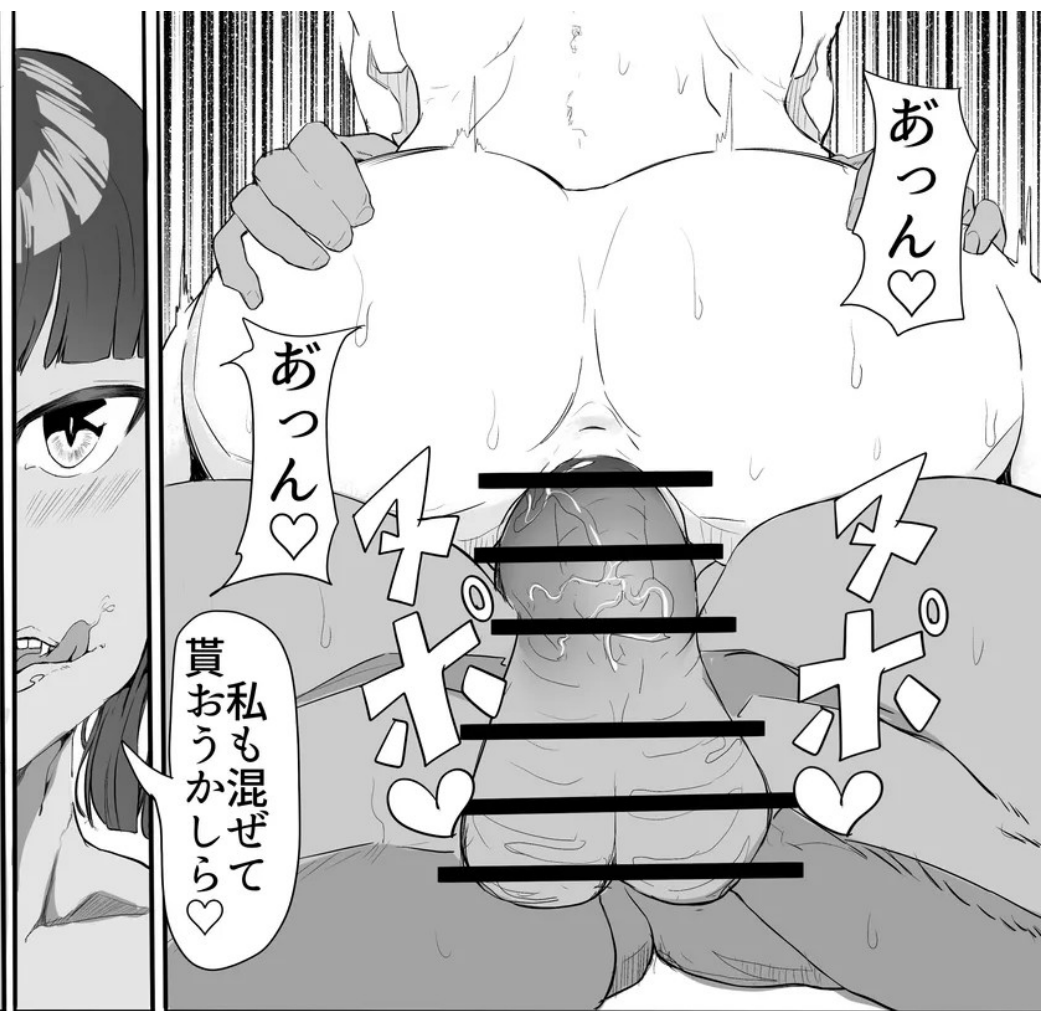


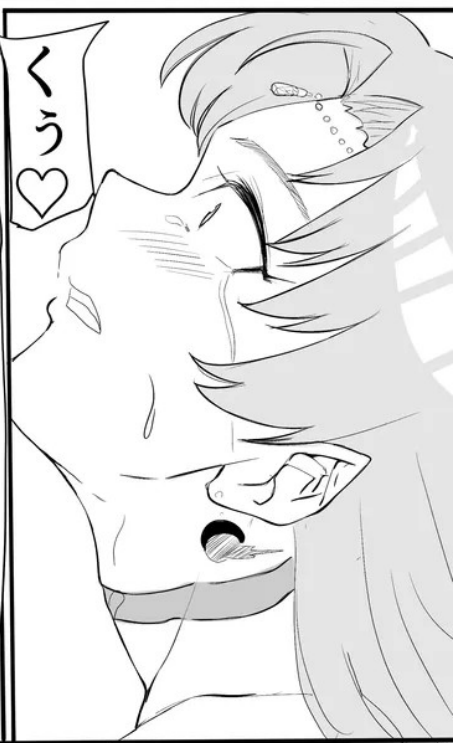
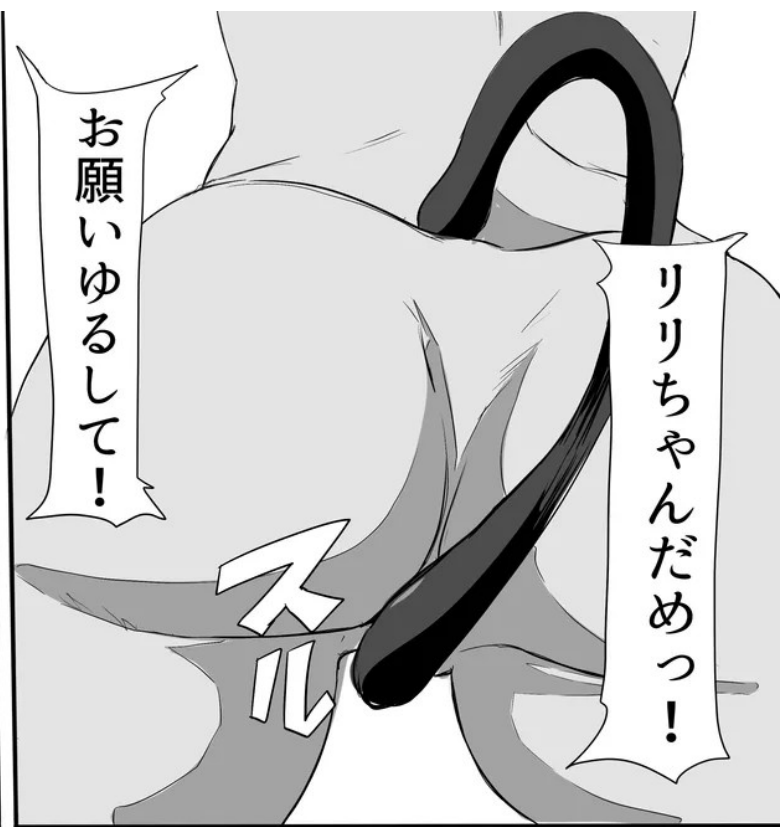
はっん♡

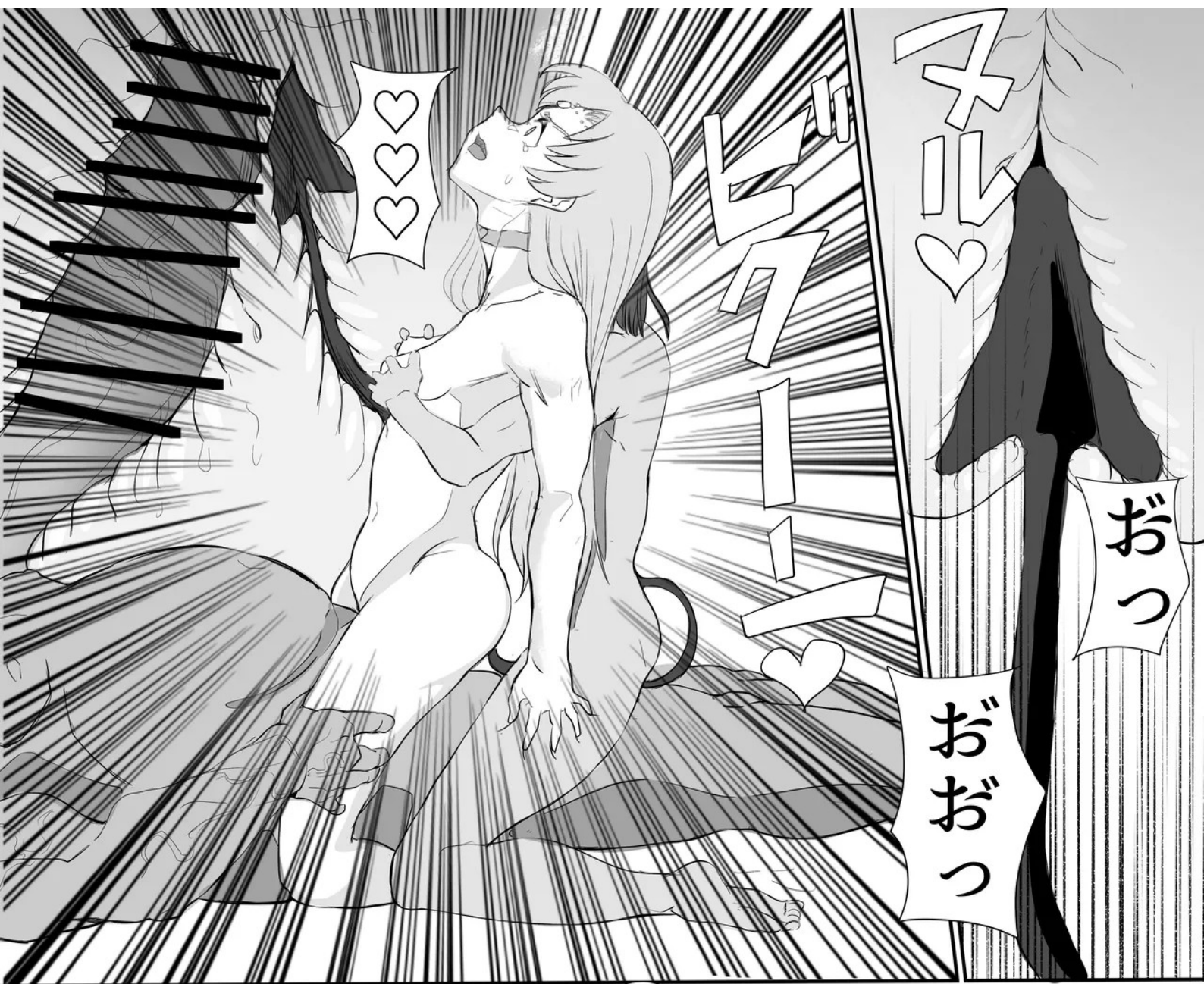
はっん♡

勝手に腰が
動いちゃう♡

腰が♡腰が止まらない♡









ふん!

ふん!



あっん♡

ああっん♡

もう♡
ゆるして♡

はっん♡

あっんっ♡

これ以上は壊れる♡

あっ♡





あつ♡
深い♡

あんっ♡
そこイイっ♡

擦れる♡
イイとこ擦れる♡

もっ♡と
もっ♡と突いて♡



ま、魔王…様♡

激しいっ♡
いやあ♡

あっんっ♡

イっく♡
いつちやう♡

あゝ

あっんっ♡



あぁっ♡

あぁっ♡

くぁっ♡

もう何も考えられない♡
気持ちイイのでいっぱい♡
される♡

クィン♡

魔王に支配されちゃう♡

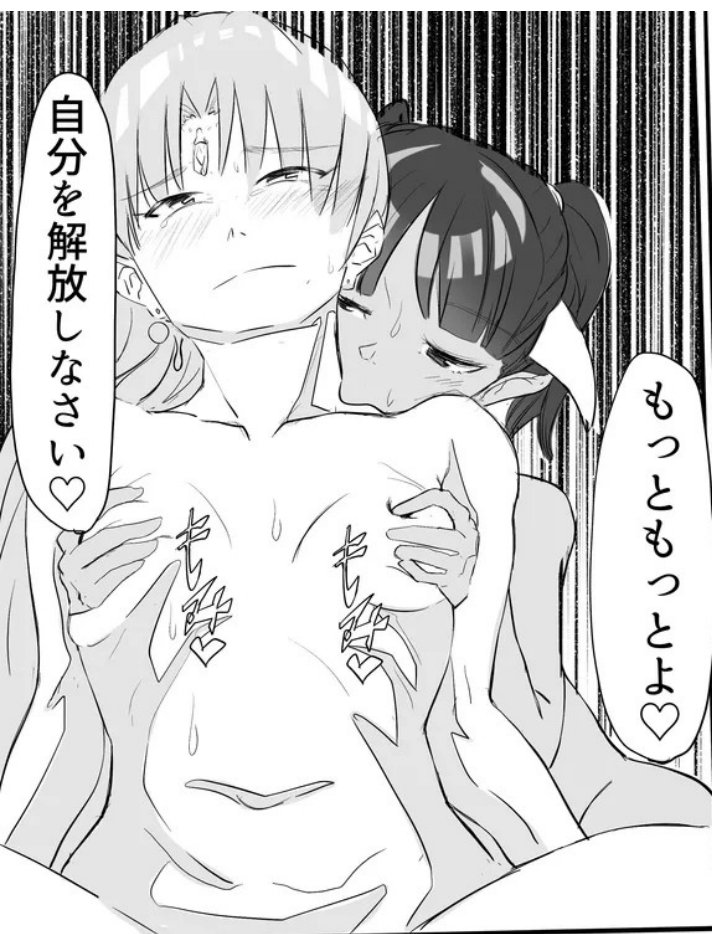


躰がえつちななの求めてる♡

あっん♡

あっん♡

止められない♡
止まらない♡



自分を解放しなさい♡

もっともっともよ♡



イイ調子よ♡
ガブリエール♡

あぁっ♡

あぁっ♡

ドクチュ♡
きゅ♡



エッチな事だけに

集中するの♡

あんっ♡

あんっ♡



正義も

使命も忘れて

ドクチュ♡

ドクチュ♡

あぁっ♡

あぁっ♡

いやあああつ♡

私が私でなくなっちゃう♡

おんっ♡

ドクドク♡

あっん♡

あっ♡

クキ

イキなさい
高みの快楽に♡

おおおおっ

力の反転が
始まったわ♡

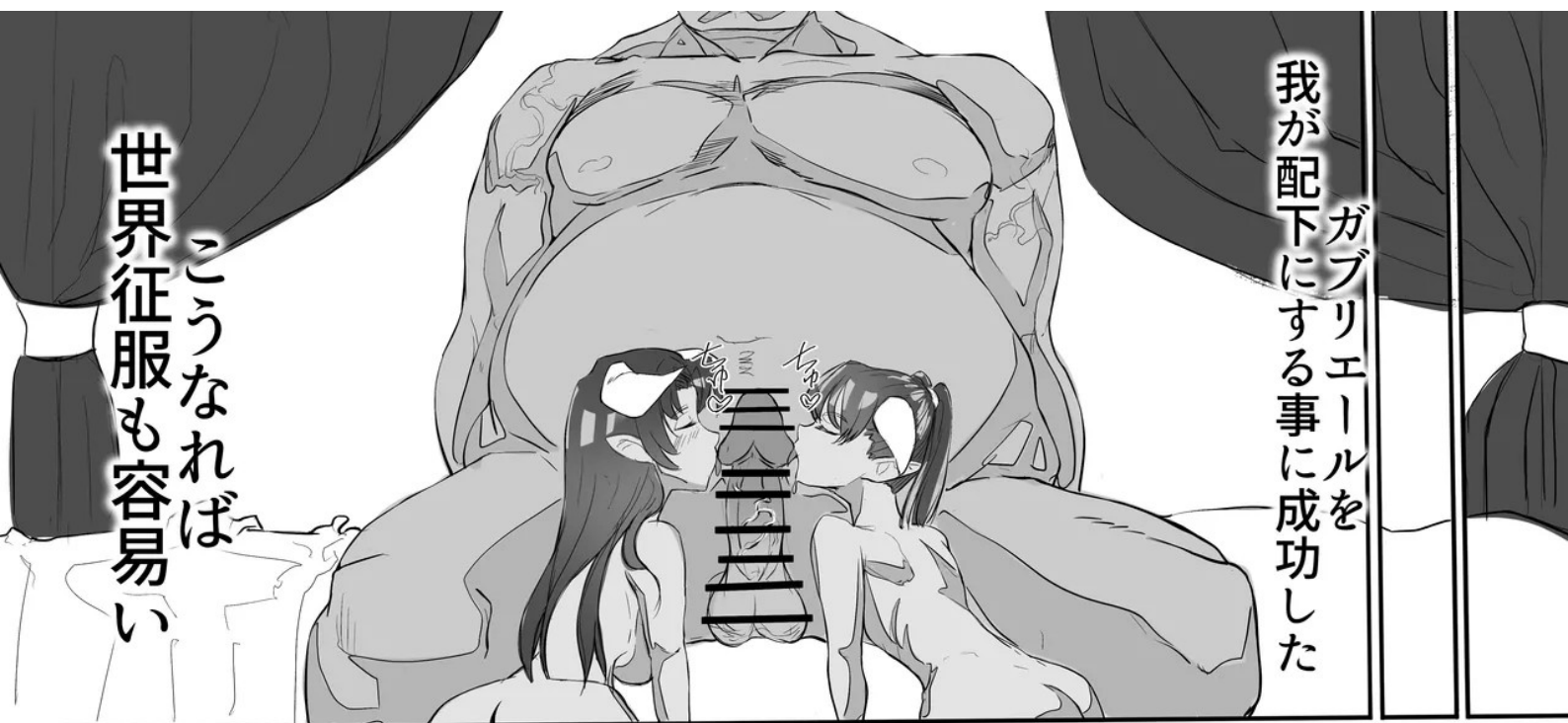
闇に支配♡されちゃう♡





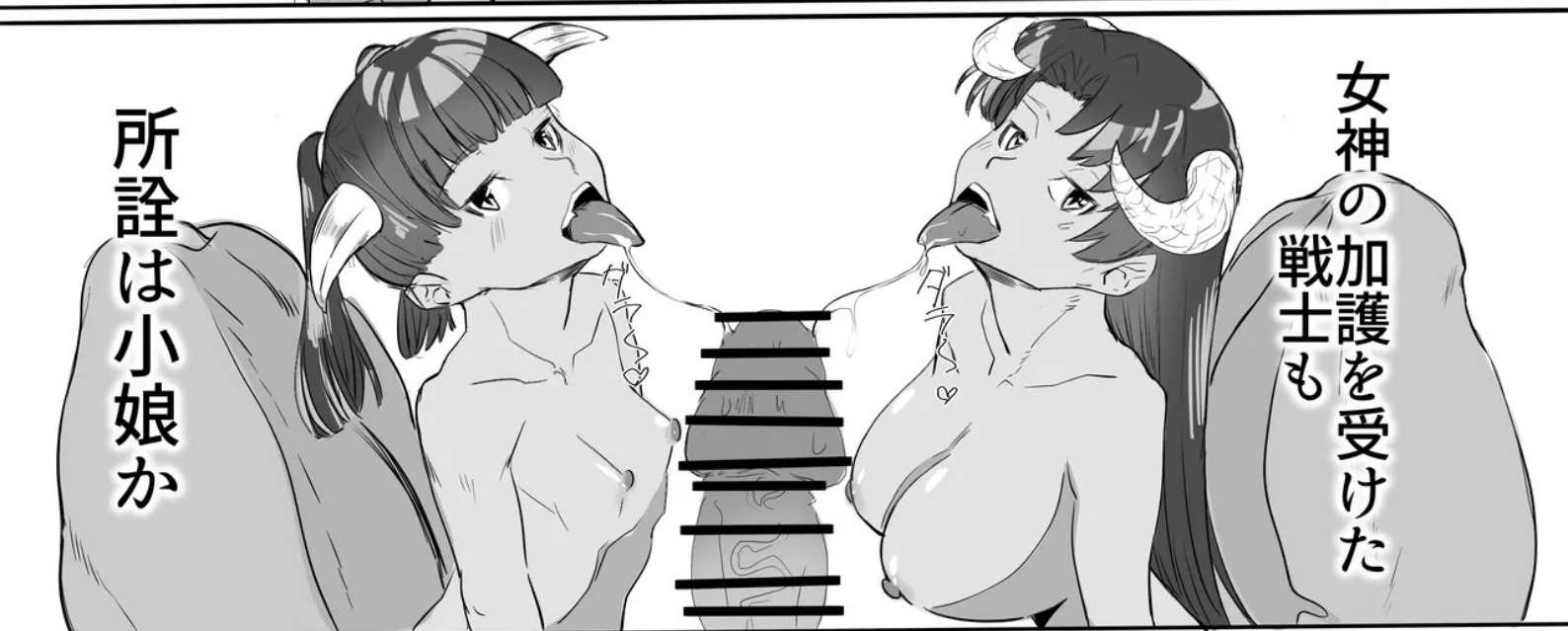
ガブリエールを
我が配下にする事に成功した

こうなれば
世界征服も容易い



女神の加護を受けた
戦士も

所詮は小娘か



我が前に

敵は無い



数ヶ月後

はあ♡
はあ♡

魔王様♡

はあ♡
はあ♡

全て我が肉奴隷に
してやる

いずれ天上の女神が
現れるだろう

END